

第21号

松前屋通信



H19年9月1日 発行

発行人・編集人：MDMチーム

発行：株式会社 松前屋

大阪府中央区心斎橋筋2-8-1

TEL(06)6213-0084 FAX(06)6213-5172



皆さま、こんにちは！今回の松前屋通信は、19号通信でご紹介しました、KAZこと小島氏によるお待ちかねのニューヨークレポートからスタート！！（右の写真は心斎橋本店のれん前で撮影した小島氏）

## KAZがゆく!! ニューヨークレポート!!① アメリカの子供たちの「食」編



松前屋通信読者の皆様こんにちは。ニューヨークからKAZの本誌デビューです。

今回はこれから注目されていくであろう、しかしまだ産声をあげたばかりの小さなお店とその新しい分野について紹介しましょう。

そのお店の名はKidfresh、そう、子供専用のデリで今年1月にオープンしたばかり。アメリカの子供達、特に大都会の子供達は共働きの家庭が多いために母親がしっかりと手作りの食事を子供に与えられず、子供の成長や健康の妨げになる添加物がたっぷり入った市販の食品を与えている事が多いのが現状です。

アメリカでは統計的にも貧しい家庭の子供ほど肥満が多く、裕福なほど健康上の問題も肥満も少なくなります。それはやはり日頃の食生活と親の教養レベルから来る健康に対する知識と意識の差によるものです。そうした事から近年ニューヨーク市では公立の学校からコーラ等の炭酸飲料を排除し、スナップル社と契約を交わし果汁100%のジュースとアイスティー以外を提供しない事になっています。そして給食も健康を重視したメニューとなり数年前と比べ大きな向上を遂げています。

こうした子供の健康と食への意識の高まる中、Kidfreshはオーガニック食材を多く取り入れ、すべてAll Naturalで人工の色素やフレーバーは一切使用しない健康へのこだわり、そしてそれぞれの年齢に合わせ必要な栄養のバランスを変え、また味、サイズも変えています。

(Baby0~1歳、Minis1~2歳、Juniors3~5歳、Kids6~10歳)

パンが熊さんやスマイルマークのような形になっていたり、サンドイッチが手の形をしていたり、子供達の食事に美味しさと安全と楽しさを提供します。また店内奥では楽しいイベントや子供たちが遊べるスペース

があります。子供たちにとってやはり食事は楽しくありたいですね。日本でも輸入食材を始めとした食品の安全性が問われる中、今後こうした食害に最も影響を受けやすい子供たちに、「安全で美味しく楽しい食事を提供する店」の登場する日を心待ちしている人は少なくないのでは………？



この店についてもっと知りたい人は  
[www.kidfresh.com](http://www.kidfresh.com) にアクセスしてください。

